

# さわやかワークセンター 平成30年度事業報告

## 1. 運営方針

- ・ 就労に向け、希望を失わず、1人ひとりが明るくさわやかに作業や訓練に取り組み、自信をもって就労に踏み出し、仕事を続けながら地域で暮らし続ける場と機会を提供します。

## 2. 職員等配置 (9/30 現在)

職員 10 名・非常勤職員 17 名 合計 27 名

## 3. 今年度の重点目標に対する取り組み状況

	重点目標	具体的取組の内容	回数・日付	人数	法人重点
1	就労や地域生活の安定を目指して関係機関との連携を強化し「切れ目のない支援」を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就労定着支援事業 (10 月より開始)</li> <li>・ 計画相談面談同席 (さんさん幸陽)</li> <li>・ 就労促進担当者会参加</li> <li>・ 就労移行支援事業所連絡会参加</li> <li>・ 就労移行支援新規利用者開拓の取組みとして関係機関との連携</li> <li>・ 施設利用希望実習受入</li> </ul>	- 随時 6 回 6 回 随時 4 回	8 名 - 3 名 1 名 - 4 名	1)
2	持続的 생활が可能な収入 (就労賃金・工賃) の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地ビール製造 (バルコステ用) 作業参加</li> <li>・ おおむすび縁市場販売スタート開始 (8/22~)</li> <li>・ 新規受託作業準備打合せ</li> </ul>	4 回 9 回 随時 -	12 名 3 名 -	1)
3	生活の場の確保と個別支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループホーム利用希望者への情報提供、サービス利用への支援</li> <li>・ 高齢利用者への介護保険サービスの情報提供、サービス利用への支援</li> </ul>	- -	2 名 1 名	1)
4	飲食事業の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バルコステ営業開始</li> <li>・ 新規店舗営業準備</li> <li>・ 弁当販売開始 (コステ) (8/23~)</li> <li>・ D&amp;I プロジェクトを活用しマイコン社の協力を得てコステ売上分析を実施</li> <li>・ カフェコステ月平均売上 1,370,240 円 (前年同期 1,223,267 円)</li> </ul>	25 回 随時 12 回 4 回	180 名 160 名	1)
5	公益的取組の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体験型学習支援事業『れいんぼう大森』の活動をスタートし、フードバンクからお米を試行的に受け入れ食を通したプログラムに寄与</li> <li>・ 中間的就労受入についての相談</li> <li>・ 地域防災パトロール</li> </ul>	6 回 2 回 12 回		2)

\*東京ボランティアセンターが運営するD&Iプロジェクトの紹介で半導体メーカーであるマイクロン社の社会貢献部門とマーケティング部門の協力を得て、カエコスEの売上向上を目指す。

#### 4. 利用者受入等・平均工賃 \*日数・%等は前年同期比

上期開所日数(実績)	128日	+1日	上期利用率平均 B型	81.9%	-4.4%	-
-	-	-	上期利用率平均 就労移行	79.1%	+23.6%	-
就労継続支援B型	平均工賃(4~9月)		35,496円	前年(4~9月)	38,395円	-2,899円
就労移行	平均工賃(4~9月)		30,243円	前年(4~9月)	19,456円	+10,787円

\*就労移行利用者の就労者1名

#### 5. 年間行事

4月	花見会(樹林館との合同開催)利用者42名参加
5月	リフレッシュDo(しながわ水族館見学)利用者16名参加
7月	リフレッシュDo(クッキング)利用者15名参加
8月	リフレッシュDo(ボートリング)利用者17名
9月	リフレッシュDo(東京タワー見学)利用者14名

#### 6. 地域公益活動の推進

	実施項目	具体的取組の内容	回数	人数
1	地域まつり	・第11回蓮沼ふれあい祭参加(11/17開催予定)	3回	2名
2	食糧等配達	・「コスモ苑」へ月1回食糧等を配達	6回	2名
3	コミュニティスペース運営	・食堂をコミュニティスペース「茶和や」として地域へ開放	毎日	-
4	広報誌活動等	・「さわやか通信」3回発行(5月、7月、9月)	3回	-

\*蓮沼ふれあい祭11月開催に向けて準備を進める。

#### 7. 地域・関係機関連携

	実施項目	具体的内容	回数	人数
1	地域交流・連携	・第11回蓮沼ふれあい祭企画、運営(事務局) ・地域防災パトロール参加(月2回) ・西蒲田二・三丁目自治会防災活動拠点会議参加 ・東京工科大学保健学部の生徒が施設見学	3回 12回 1回 1回	2名 3名 2名 8名
2	福祉人材受入	・社会福祉士、相談支援実習受入 ・中学生職場体験受入 ・大田区社会福祉協議会夏体験ボランティア受入	3回 2回 4回	3名 6名 4名

		・作業補助ボランティア受入	毎週	2名
3	広報活動等	・「さわやか通信」3回発行（5月、7月、9月）	3回	-

\*施設見学に来た東京工科大学医療保健学部の学生と11月にスポーツ大会を実施予定。

## 8、人材確保・育成とサービスの質向上の取り組み・研修

目的：職場の研修ニーズアセスメントに基づき、専門職としてのキャリア形成を念頭に人材育成

	実施項目	具体的取組の内容	回数	人数
1	OJT・職場内研修	DET研修、OJTチェックシート実施、キャリア形成シート、事例検討会議（支援会議内にて実施）	7回	38名
2	外部研修	社会福祉法人の経営と管理、消費税軽減税率制度説明会、社会福祉施設労務、安全衛生講習会、障害理解啓発研修、ボランティア受入研修、虐待防止研修、カフェレジヤン2018（飲食関連）、安全運転管理者責任者講習、防火、防災管理講習、財務マネジメント初級課程、メンタルセミナー、東京都社会福祉協議会「初任者研修」	13回	16名
3	自己研鑽支援	・外部研修の情報提供（研修資料の回覧）	随時	-

\*10月以降、事例検討を中心に、利用者、各プログラムの目的効果について支援係で整理を行い、多様な作業、事業と利用者支援との関連、整理を行う。

## 9、権利擁護・虐待防止の取り組み

	実施項目	具体的取組	回数	人数
1	虐待防止	虐待防止研修、障害理解啓発研修参加	2回	4名
2	権利擁護	・DET研修実施（内部研修）	1回	20名
3	苦情解決	・コスメのお客様から非常勤職員の言葉遣いについて苦情が区に入り、苦情を受けて職員向けにコスメ店舗内研修を実施した。	1回	6名
4	個人情報保護	・利用契約時に「個人情報保護規程」および「特定個人情報取扱規程」に関する説明	7回	7人

\*DET研修をもとに、権利擁護について事業所課題の洗い出しを行った。課題解決に向けての定期的な取り組みを実施していく。

## 10、法令遵守に関する取り組み

	実施項目	具体的取組	回数	人数
1	法令遵守	全体研修での意思決定支援に関する講義を受講。 DET研修を通して合理的配慮を適切な支援に反映させる検討を実施。	1回 1回	12人 20人
2	「働きやすい職場」づくり	・就労定着支援事業開始に伴い遅番シフトを導入。就業規程の改訂。また、職員の事務処理時間をシフトに反映。	6回	8人

1 1, 危機管理

	実施項目	具体的取組	回数	人数
1	防災関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災訓練実施</li> <li>・ 西蒲田二・三丁目自治会防災活動拠点会議参加</li> </ul>	6回 1回	50 2
2	緊急時対応	「緊急時対応マニュアル」により対応することを職員間で共有		